

# 令和3年度 全国社会福祉法人経営者協議会 PR & ブランディングセミナー 【オンライン開催】



## 1 趣 旨

社会福祉に対して、将来性が高く、創造的で面白い仕事であるというイメージを広げ、人材確保につなげていくことが必要です。

コロナ禍において、介護や保育などに従事する「エッセンシャルワーカー」の役割や重要性が注目されました。さらに、“誰一人取り残さない”をスローガンに掲げているSDGsの中でも、福祉業界が果たす役割が期待されています。

今後、各法人で行う実践の可能性を広げ、新たな価値をつくりながら、それをSNSの活用等、効果的な広報によって地域社会にむけて発信し、理解を広げることがますます重要となります。

本セミナーは、社会福祉法人でPR・広報等を担当する職員に向けて、人材確保にもつながる社会福祉法人のPRを効果的に行うためのポイントを、“SDGsの活用”と、“ソーシャルメディアの活用”の視点から、取り上げます。

《本セミナーのポイント》

1. ブランディングの基礎
2. SDGsを社会福祉法人の広報に活かす視点
3. ソーシャルメディア活用術

## 2 開催期日等

令和4年3月22日（火）13:00～17:00

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、「オンライン」で開催（次頁以降参照）

※主催：全国社会福祉法人経営者協議会

## 3 定員・参加費・参加対象

<定員> 200名 定員に達し次第、締切

<参加費> 会員法人職員：9,000円/1名 非会員法人職員：13,000円/1名

<参加対象> 法人の経営を担っている方、広報の実務を担当されている方 など

導 入 13:00～13:10

## 全国経営協のPR戦略事業について

PR戦略特命チーム

### 第一部 「SDGsを社会福祉法人の広報に活かすために」

導入講義 13:10～13:30

## そもそも“ブランディング”とは？“広報”とは？

社会の広告社 代表取締役/クリエイティブディレクター

山田 英治

講義 13:30～14:40

## 未来をつくる道具

### わたしたちのSDGsと福祉現場での実践の可能性

株式会社博報堂DYホールディングス  
グループ広報・IR室CSRグループ推進担当部長

川廷 昌弘

トークセッション 14:50～15:50

## SDGsを社会福祉法人の広報に活かすには？

川廷 昌弘(博報堂DYホールディングス)×山田英治(社会の広告社)

<主な内容(予定)>

- ・ 社会福祉の現場で始まっているSDGsの実践事例の紹介
- ・ 「ホンキのSDGs」と「なんちゃってSDGs」その違いは？
- ・ SDGsの実践するにあたっての進め方

### 第二部 「ソーシャルメディア活用術」

講義 16:00～17:00

## ソーシャルメディア活用術

博報堂プロダクツ チーフPRプランナー 松永風馬

「SNSで広報やってるけど、イマイチひろがらない...」  
「法人のSNS、運用はこれでいいのかな」  
そんなお悩みのある方に向けた実践的な講義です。

<主な内容(予定)>

- ・ SNSの使いかた最新トレンド
- ・ 企業・団体のSNS広報成功事例
- ・ はじめる前に考えるべきこと、はじめた後にやるべきこと
- ・ 次に活かす「アカウント分析」とは
- ・ 怖い炎上リスクと予防法

## 5 講師プロフィール

### 川廷 昌弘 氏

#### 株式会社博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR室CSRグループ推進担当部長

兵庫県芦屋市生まれ。1986年博報堂入社。テレビ番組「情熱大陸」の立ち上げに関わり、地球温暖化防止国民運動「チーム・マイナス6%」では、メディアコンテンツの統括責任者を務める。現在はSDGs領域の業務に専従。外務省や内閣府のSDGs関連事業などを受託。環境省SDGsステークホルダーズ・ミーティング構成員。グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンSDGsタスクフォース・リーダー。神奈川県顧問（SDGs推進担当）。浜松市SDGs推進アドバイザー、京丹後市SDGs未来都市推進アドバイザーなど委嘱多数。また、公益社団法人日本写真家協会の会員として「地域の大切な資産、守りたい情景、記憶の風景を撮る」をテーマに活動する写真家でもある。



### 山田 英治 氏

#### 社会の広告社 代表取締役

#### /クリエイティブディレクター

早稲田大学 政治経済学部卒業。博報堂入社後、コピーライター、CMプランナーを経て独立。2018年春、社会テーマ専門のクリエイティブエージェンシー（株）社会の広告社 設立。脚本家、映画監督、構成作家、作詞家、イベントプロデューサーなどとして多岐にわたる活動を展開。内閣府、経済産業省、環境省、復興庁、厚生労働省などの広報戦略、自治体ブランディングを担当。携わった自治体は、神戸市、芦屋市、淡路市、洲本市、豊岡市、奈良市、和歌山県など。社会福祉HERO'Sイベントプロデューサー、ひとりひとりが社会福祉HERO'S編集長。受賞歴：ACC賞、環境コミュニケーション賞、読売広告賞、国際グリーンイメージ賞、宝塚映画祭グランプリ他。



### 松永 風馬 氏

#### 博報堂プロダクツ チーフPRプランナー

コピーライター、雑誌記者を経て、2005年に博報堂プロダクツ入社。PR部に在籍し、さまざまな企業・団体のPR戦略立案、施策実行に携わる。2019～2020年度の2年間、PRチーム内に新設されたSNS専門チームのリーダーとしてクライアントのSNSマーケティングの課題分析やアカウント立ち上げ支援、運用代行等を行う。

点としてのSNS活用ではなく、その他の情報戦略の一環として面でSNSを活用すべし、が持論。



## 6 参加申込

下記インターネットサイトまたはQRコードからお申込みください。

<https://www.mwt-mice.com/events/keieikyo220322> 締切：令和4年3月15日（火）

全国経営協ホームページより詳細を確認いただけます。

<https://www.keieikyo.com/keieikyo/workshop/>



- 参加申込の操作方法は、上記サイトのトップページをご覧ください。
- 締切日までの変更・取消は参加者ご自身にて上記サイトからお手続きください。  
それ以降の変更・取消はお問合せフォームもしくは名鉄観光サービス(株)MICEセンターまでご連絡ください。
- 参加費の入金後の参加取消は、原則として対応をいたしかねます。

## 7 オンライン研修のご案内

本研修は「Zoomウェビナー」を使用したライブ配信形式での開催といたします。ご参加にあたっては以下の事項をご確認の上、お申込みください。ご同意がいただけない場合、参加の受付を致しかねる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### ▶▶ ご用意いただきたいもの

- パソコン 対応OSは以下のサイトでご確認ください。  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
- インターネット環境（可能であれば有線LAN）
- （必要であれば）イヤホン ※本研修ではマイク・Webカメラは使用しません  
※Zoomとは…
  - ・オンラインで会議やセミナーのできるWebシステムです。
  - ・ブラウザ、アプリのいずれからでも参加いただけます。
  - ・Zoomアプリは、下記の「ミーティング用Zoomクライアント」からダウンロードできます。  
<https://zoom.us/download>

### ▶▶ 留意事項

- 講義資料は申込時のご住所に郵送にてお送りいたします。
- Zoomの使用法や講義用のURLなどの研修のご案内はメールにて行います。申込時には必ず受講者ご本人と連絡の取れるメールアドレスをご記入ください。
- 受講者お一人につき1件のお申込みをお願いいたします。受講用URLや資料等の複製および再配布は固く禁止いたします。
- システムのトラブルや接続の不具合によって参加できなかった場合や、途中の切断や画像・音声の乱れを理由とする参加費の返金はいたしません。
- 講義動画の再配信はいたしません。

## 8 個人情報の取扱い

本講座参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーはホームページに掲載しています。

- (1) 本講座にかかる参加申込の受付については、名鉄観光サービス(株)MICEセンターと個人情報の適正な取扱いに関する契約を交わしたうえで、同社に業務を委託します。
- (2) 「申込サイト」に記載された個人情報は、本講座にかかる企画、各種資料の送付、参加者名簿の作成・管理等、本研修会事業関連のみの目的で使用し、他の目的では使用しません。

## 9 問い合わせ

○研修全般に関すること

全国経営協事務局（担当：樋川(ひかわ)、野口、相澤）

TEL 03-3581-7819      FAX 03-3581-7928      MAIL zenkoku-keieikyo@shakyo.or.jp

---

○申し込みに関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター（担当：下枝、富永、田中）

TEL 03-3595-1121      FAX 03-3595-1119

営業日時 平日9:30～17:30      土日祝祭日休業